

平成 28 年 2 月 4 日

「将来の機関リポジトリ基盤の高度化」領域

「将来の機関リポジトリ基盤の高度化」領域  
平成 27 年度活動報告 及び 平成 28 年度活動計画

1. 機関リポジトリログの標準処理・解析結果表示システムの構築

(1) 検討体制

- ・ チームリーダー：五十嵐健一（慶應義塾大学）
- ・ チームメンバー：青山俊弘、川村拓郎、石田唯
- ・ 顧問委員：佐藤翔、山地一禎

(2) 平成 27 年度の活動（旧技術 WG としての活動含む）

- ・ 対面での打ち合わせ：1 回（6 月）、ネット会議：2 回（ともに 4 月）
- ・ JAIRO Crawler-list の公開（6 月）
- ・ Open Repositories 2015 でここまでの成果について発表（6 月）
- ・ JAIRO Cloud のログの分析試行（継続中）
- ・ 先行事例の調査（継続中）

(3) 平成 28 年度の活動計画

- ・ JAIRO Cloud のログの分析試行（継続）
- ・ 先行事例の調査（継続）
- ・ アクセス統計横断比較の第一段階として、以下の統計データを出力可能にする
  - ・ アクセス数の機関間比較
  - ・ 機関リポジトリ全体のアイテム別ランキング
  - ・ アイテム詳細画面とファイルダウンロード別のアクセス数
  - ・ アクセス元 IP アドレス別アクセス権数
- ・ OR2017 で発表できる成果を挙げることを目指す

## 2. 機関リポジトリと Researchmap の連携

### (1) 検討体制

- ・チームリーダー：林豊
- ・チームメンバー：直江千寿子、青山俊弘、五十嵐健一、菊谷英司、今井敬吾
- ・顧問委員：佐藤翔、山地一禎

### (2) 平成 27 年度の活動（旧技術 WG としての活動含む）

- ・主に Backlog を用いて打ち合わせ実施
- ・筑波大学のデータをもとに Researchmap と IRDB、CiNii Articles のコンテンツマッチング手法を開発（5 月）  
⇒・Researchmap への反映には至らず
- ・Researchmap⇒WEKO へのデータ受け渡し機能実装（継続中）
  - ・年度内に WG メンバー等によるテスト・評価を実施
- ・Researchmap 連携について、JST、新井先生等関係各位との打ち合わせ
  - ・3 月中の実施に向け日程調整中

### (3) 平成 28 年度の活動計画

- ・Researchmap⇒WEKO へのデータ受け渡し機能検証
- ・Researchmap へのコンテンツマッチング機能の実装とマッチング済みデータの反映
- ・その他は Researchmap 関係者ミーティングの結果を受けて進行